

2005 KSC #5  
初島レース

## レース公示

2005年9月2日

主催：JSAF加盟団体 外洋三崎  
運営：2005KSC#5初島レース実行委員会

## 1. 責任の所在

艇と乗組員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良な状態で十分な対航性を保ち、荒天の海においても対抗できる経験豊かなクルーを乗り込ませよう万全を尽くさねばならない。さらに、オーナーは船体、スパー、リギン、セールおよび他のすべての備品を確実に整備し、また特別規定安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所をすべてのクルーに熟知させておかなければならない。また、レース艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任のみで決定される。

本レースのレース委員会および実行委員会はレースの公平な成立のみに責任を担う。また、レースコースにおいて、主催（共催）、運営、協力に関する団体等はレース参加艇の乗員および安全について、何ら責任を負うものではない。

オーナーおよび艇長は上記基本規定を遵守し、且、乗組員各人に周知徹底の上、自己の責任を承知させること。

## 2. 適用規則

- 2-1 2005KSC#5初島レース公示及び追加帆走指示書
- 2-2 2005KSC特別規定、KSC共通実施要項ならびに共通帆走指示書
- 2-3 海上衝突予防法
- 2-4 JSAF外洋特別規定 2005-2006
- 2-5 セーリング競技規則2005-2008（RRS）
- 2-6 IMS2005及びIMS レギュレーションズ（IMS2005）
- 2-7 JSAF ORCクラブ運用規程（ORC-club Rule2005が発行された場合はこれに準拠する）
- 2-8 JSAF 外洋レース規則 - 2000（第08条は本レース通信指示書におきかえる）

**\* 上記2-1～2-8に矛盾が生じた場合は、2-1が優先される。**

## 3. 参加資格

- 3-1 有効な 2005 年版 IMS 計測証書を有し、IMS レギュレーションズ 2005 のレーサー、またはクルーザー/レーサーのディビジョンを満足している LOA 7.5m 以上の艇。アコモデーションノンファイルドの艇には、IMS レギュレーションズ 2005 は 1 章と 2 章のみ適用する。（IMS ルールブックはレース中、艇内に常備していること）
- 3-2 有効な ORC クラブの計測証書を有し、LOA 7.5m 以上の艇。
- 3-3 JSAF 外洋特別規定 2005 - 2006 オフショアレース カテゴリー 4 以上を確認申請済みの艇。
- 3-4 有効な船舶検査証を有する艇でかつ、JSAF 本部の登録艇。
- 3-5 レース期間中以下の付保範囲を持つ有効な保険を有している艇。
  - 3-5-1 賠償責任保険
  - 3-5-2 搭乗者傷害保険（全乗員分）
  - 3-5-3 捜索救助費用保険

3-6 以下のKSCシリーズ特別規定の装備を満足している艇。

3-6-1 JSAF 外洋特別規定 2005-2006 の“ 第 4 章 0 4 . 1、0 4 . 2 ”の規定を満たすこと。

3-6-2 セイフティハーネスは最新のもので、ハーネスラインは 2 m 以内でかつラインの両端がクリップ仕様のもの。

**3-6-3 全乗員は離岸してから着岸するまでの間、有効な浮力を有するライフジャケット（JSAF 外洋特別規定 2005-2006 の第 5 章 0 5 . 1 に規定するもの）を着用しなければならない。ただし、船室内においてはこの限りではない。**

\*1. 全乗員の 1/2 以上の定員を有する検査有効期限内のライフラフトの搭載を強く推奨する。

\*2. 全乗員はパーソナル高輝度ランプか、ストロボライトを携帯することを強く推奨する。

3-7 無線設備が以下の条件を満たしている艇。

3-7-1 JSAF 海岸局に加入し同海岸局と通信ができる（Ch71、74 が免許状に記載されている）V H F 無線（マリン VHF を含む）通信局を開局している艇。

3-7-2 VHF 局を開局していない艇は、相模湾全域で使用できる 2 台以上の携帯電話でも認める。

3-7-3 携帯電話を用いる場合は以下の装備と条件を満たす事。

3-7-3-1 携帯電話を収納出来るウオータープルーフのバッグでの携帯電話保護。

3-7-3-2 艇内の電源から携帯電話のバッテリーを充電出来る装置の搭載。

3-7-3-3 携帯電話の電話番号をレース委員会に通知すること。

\*携帯電話での運用は携帯電話用外部アンテナの設置を推奨する。

3-8 乗員資格

3-8-1 オーナーと艇長は2005年度JSAF外洋系会員であること。

3-8-2 乗員の51%以上は2005年度JSAF 外洋系会員であること。

4 . 乗員の登録

4-1 クルー登録は所定の用紙に必要事項の記入およびJSAF会員証のコピーを添付すること。

4-2 IMSクラスのクルー体重ウェイトインは行わないが、自己において体重測定を行い出艇申告書に記入提出のこと。

5 . レース日程

5-1 2005 年 10 月 1 日（土）9:55 予告信号

5-2 タイムリミット 2005 年 10 月 2 日（日）00 : 00

6 . コース : 小網代沖 - 初島（反時計廻り） - 網代埼灯浮標（右に見て） - 小網代湾（約 4 9 マイル）

7 . クラス

## 7-1 IMS クラス

基本的にクラス分けをしないが、参加艇数によってはクラス分けを行う。

## 7-2 ORC クラブクラス

基本的にクラス分けをしないが、参加艇数によってはクラス分けを行う。

\* エントリーが各クラス3艇に満たない場合は、他のクラスに組み込む場合がある。

## 8 . レースの成立

IMS、ORCクラブ、各クラス共1艇以上のタイムリミット内フィニッシュを持って各クラス成立する。

## 9 . インспекション

レースの公平さを保持するため、またオーナー、艇長の避けられない責任を喚起するため原則行うこととし、フィニッシュ時においてレース委員会の判断により、フィニッシュした全艇又は任意に選択した艇に対して実施される場合もある。

## 10 . 参加申込み

必要書類（以下の指定書類を一括してお送り下さい。）

## 10-1 レース参加申込書。（エントリーフィー振込証書のコピーを添付）

**\* 通信設備に係わず、携帯電話の番号（1台以上）を記載してください。**

## 10-2 レーティング証書。（コピー）

## 10-3 自己申告にて加盟団体事務局へ送付したSRチェックシートの署名済み表紙。（コピー）

## 10-4 ヨット賠償責任保険証書。（コピー）

## 10-5 出艇申告書。

## 10-6 JSAF 外洋系会員証。（コピー）

**申し込み先（申し込みはファクスのみ） 03-3254-4352**

**申し込み締め切り 2005年9月26日（月）15:00 期限厳守**

## 11 . レイトエントリー

11-1 2005年9月28日（水）15:00を期限とする。

11-2 申込み方法は第10章（参加申込み）に順ずる。

11-3 レイトエントリーフィーは特別な理由がない限り、出艇料30,000円+乗員参加料とする。

## 12 . エントリーフィー振込先

必ずセールナンバー、艇名で振込みをすること

出艇料 20,000円

乗員参加料 JSAF 外洋加盟団体会員 / 0 円、非会員 / @5,000 円

振込先 東京三菱銀行 神保町支店 普通 口座番号 : 1872807

口座名 : 外洋三崎油壺フリート代表和久井喜治郎

**\*尚、一旦振込まれたエントリーフィー（レイトエントリーフィーも含む）はいかなる理由があ  
るうとも返還しない。**

### 1 3 . 問い合わせ

問合せ質問はEメールのみ受け付けます。

艇名・質問者氏名・日付を明記し出来るだけ箇条書きにて問合せ下さい。

質問内容と回答は参加申込者（連絡責任者）にEメールにて開示します。

2005KSC#5 初島レース実行委員会事務局 : 2005hatsushima@jsaf.or.jp

URL : <http://www.jsaf.or.jp/misaki/> ( 必要書類の掲示もあります。 )

### 1 4 . 艇長会議

艇長会議は実施しません。

実行委員長 : 関 恭一郎

レース委員長 : 渡邊 晋也

以 上